

高島市長が 仰天方針



ロープウエー!!?

あなたは
どう思
いますか？

※市長の2017年12月5日の政治資金パーティで発言。同6日付西日本など各紙が報道。

下のハガキの裏面に記入していただき、点線にそって切り取り、投函してください（切手不要）。自由欄は書ききれない場合、別途お手紙かメール（info@jcp-fukuoka.jp）でお知らせください。

- (≠リトリ)

あなたは高島市長のロープウエー構
想をどう思いますか？(○をつけてください)

- 1)賛成 2)どちらかといえば賛成
3)どちらかといえば反対 4)反対
5)その他()

その他、市政に思うこと、お困りごとがあれば自由にお書きください。

〈東區民報〉

ありがとうございました。よろしければ、連絡先をお教えてください(任意)。 ※個人情報の管理は厳格に行います。

【お名前】

【ご住所】

【電話番号】



赤い点線が「新交通」の予想ルート

外国からのクルーズ船のお客さんなどをめあてに、ウォーターフロント地区（博多港のまわり）を開発し、大型展示場、ホテル、巨大歩道橋、カジノつき娯楽施設などをつくるためです。“人がたくさん来るので、渋滞をさけるため新しい移動手段が必要だ”というわけです。

市は議会ではっきり答えませんでした
が、この話に意欲を見せた JR 九州の社長
は「100 億円」という数字をあげました。



高島市政が参考にしているロンドンのロープウェイ
(ウィキペディアより、Nick Cooper さん撮影)

市は 30 年後に 1 日 16 万人もの往来があることを根拠にあげましたが、共産党は「水増しの数字だ」「30 年後の政治・経済情勢などわからない」と厳しく批判しました。

市が参考にしてしているロンドンのロープウエーは五輪でつくったものの、閑古鳥が鳴いています。また、強風の危険があるとして東京では計画が頓挫しています。



日本共産党・綿貫英彦市議の話

税金のムダづかいとしか言いようがありません。こんな計画は市民のみなさんと力を合わせて、やめさせるためにがんばります。

100億円が巨大開発とセツトに



綿貫英彦
市議会議員

日本共産党

東区民報
2018年5月号
議会報告

綿貫英彦市議の活動を紹介し
ます。市政へのご意見・ご要望を
お寄せください。(日本共産党東
博多地区委員会 ☎631-0037)

発行：日本共産党福岡市議団
www.jcp-fukuoka.jp
電話 711-4734 FAX741-4627
ツイッターやってます
アカウント:watanyukihide

無料 生活・法律
そうだん

東区オフィス舞松原 2-17-30
毎月第3水曜日 19～21 時

和白・奈多
美和台 3-7-16 三苦メゾンハイツ 101
毎月第3木曜日 19~21時

弁護士と綿貫英彦市議が相談を受け付けます。サラ金・相続・離婚・生活保護・地域問題など何でもお気軽にどうぞ。

しんぶん 赤旗を読みませんか？

日刊／月3497円 日曜版／月823円
電話631-0037へご連絡ください



高齢者乗車券は縮小しないで！



高齢者乗車券縮小をやめよと市長を追及する綿貫市議（3月6日）

高島市長は「税金ですべてを解決するのはもう古い」と記者会見でのべ、高齢者乗車券を見直ししようとしていますが、町内会や健康づくりをしている人だけに「ごほうび（インセンティブ）」のポイントをつける案などが検討されています。

住民からは「縮小をやめて」「むしろ拡充してほしい」という署名運動が始まっています（右の写真）。

日本共産党の綿貫英彦市議も予算議会では縮小をやめるよう質問しました。

綿貫市議は、「地域活動」「健康づくり」に参加できない高齢者を差別するものであり、格差を押しつけると指摘。「鼻先にニンジンをぶら下げるやり方は弱者を公的に支える福祉にはなじまない」としてインセンティブ制度の導入をやるよう求めました。



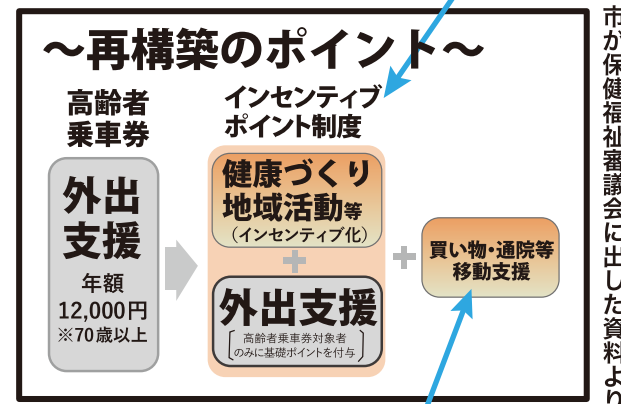
高齢者乗車券の縮小に反対する署名運動の記者会見（3月）

（キトリ）

具体的計画は？

市は「年齢等を条件に一律に給付していた施策を…再構築します」と「財政運営プラン」で打ち出しました。また、審議会でも高齢者乗車券を半分にする図を出しました（右図）。

共産党が議会でくわしく追及しましたが、市は高齢者乗車券を縮小するともしないとも明言せず「検討中」とごまかし続けています。



移動支援ってなに？

買物や通院の高齢者を送迎する事業を地域がボランティアで行い、市は車の貸与などだけ。東区でモデル事業が行われ、地域はやむにやまれぬ気持ちから取り組んでいますが、市は事故のリスクや負担を地域に押しつけています。

署名にご協力を→

このハガキはそのまま署名用紙になります。切手なしで投函してください。議会に提出します（署名は他の用途には使用しません）。

高齢者乗車券とは？

福岡市が高齢者の社会参加を促進するために交通費の一部を助成して交付している乗車券のことです。市内の70歳以上が地下鉄・バス・JR・西鉄・タクシーなどに乗る際、年8000～1万2000円を助成します（所得制限あり）。

綿貫市議が議会で追及

署名用紙をお届けします→電話092-711-4734へお気軽に

署名運動もスタート！



料金受取人払郵便
福岡中央局承認
69
差出有効期間
平成31年3月
31日まで

郵便はがき

810-8790
151

福岡市中央区
天神1丁目8番1号
福岡市議会棟11階

日本共産党福岡市議団 行



福岡市議会議員 川上晋平殿

高齢者乗車券の制度改悪をやめ、拡充してください。

氏名	住所

（キトリ）